

第2回 宮前市民館・図書館アイデアワークショップ記録

※◎は、グループ内でのシール投票で、最もよいアイデアに貼られたもの（ひとり1枚）。●は、よいアイデアに貼られたもの（ひとり2枚）。

テーマ 地域とつながる開かれた場所のあり方

1グループ

<短冊>

アイデア	誰が、どんなことを？その他、工夫など
楽しくて、歩きたくなるシンボリックなスロープがあって超バリアフリー（●×7枚）	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが走り回っても大丈夫 ・ベビーカー、車イスがエレベーターを使わずに楽しんで移動ができる ・お互いがゆずり合って使える
朝カツ～夜カツまで24時間利用でき、これまで利用しなかった人も行きたくなる（●×14枚）	<ul style="list-style-type: none"> ・朝カツでビジネスマンが早朝から学びの場に利用できる。例えば、料理教室や体操・太極拳など体を動かすもの ・夜カツで仕事帰り、子どもが寝てからの時間に集まって夜講座など、交流する ・普段利用しなかった人が行く動機になる場所 ・図書館自体はオープンしなくても貸し借りの自動化やフリースペースの利用が可能
子どもの大騒ぎもOK！ママパパが気を使わず、子育てを応援する人であふれている（●×15枚）	<ul style="list-style-type: none"> ・どんなに大きな声を出しても大丈夫な部屋がある ・施設そのものが子育てを応援する人であふれている ・いつ訪れても子育ての相談ができる ・子は親をまねて成長するので、子どもと大人を分けずに過ごせる場がある ・夜泣きの駆け込み寺になる
宮前兄妹メロコスSHOPがある（●×4枚）	<ul style="list-style-type: none"> ・宮前のキャラクターなのにグッズが手に入らないので、ぜひSHOPがほしい

< 模造紙 >

■利用時間を拡大すると利用者が増える (◎×3枚、●×1枚)

- ・早朝に朝活のコンテンツを行う
- ・夜中でも集まって、話せる
- ・夕方、仕事帰りの人が立ち寄れる講座を開催する
- ・朝5時～夜終電までなど、利用時間拡大をする
- ・開館時間をもっと早めて、閉館時間を延ばしてほしい
- ・施設が24時間オープンしている
- ・開館時間が長いと安全面が心配なので近くに交番がある環境にする

■お手本となるバリアフリー化をしたい

- ・お手本となるバリアフリー化 (◎×1枚)
- ・障がいを持った人がもっとこうした検討の場に参加したいと思えるよう、主催側が声かけしていくことが大事
- ・障がいのある方、ない方がともにつくる宮前のまちづくり (◎×1枚)
- ・広いトイレがある
- ・ベビーカーがエレベーター以外で移動できる
- ・川や森といった自然をイメージさせるデザインのらせんスロープがある (◎×3枚、●×3枚)
- ・スロープがシンボルになるようにしたい
- ・施設上アクセスしやすい場所がみんなの活動の場所に (●×1枚)

■雨天に外で遊べない子どもたちが集まれるような場所

- ・雨でも子どもが走って遊べる

■赤ちゃんから子どもが騒いでOKな場所

- ・夜泣きスペースがある
- ・子どもや子育て世代が自由に利用できる部屋を一室設け、みんなで食事づくりをする
- ・ゆりかごから墓場まで助け合える空間があり、まちぐるみで子育てサポートできるまち (●×1枚)
- ・オムツ、ミルク、おしりふき、何でもある
- ・24時間保育士や子育て支援員が常駐し、ママパパが安心していられる
- ・子どもが喜ぶ場所になってほしい
- ・大人の活動を子どもが見て学んでまねることが大事なので、子どもと大人を分けない場所づくり (●×1枚)
- ・大人が子どもを受け入れる風潮が大事

■施設内の活動の様子が見えて、つながりが生まれる（●×1枚）

- ・1つ1つのスペースを壁などで分けず、活動している様子がわかるようなオープンな空間にして、人と人のつながりが生まれる

■市民館・図書館の情報を発信し、多くの人に知ってもらう工夫がある

- ・市民館・図書館のイベントや講座スケジュールなど、何時でも見られるように駅からの案内板を設置して多くの方々に活動を知ってもらう（●×1枚）
- ・建物についての説明や今やっているイベントの紹介ができるタッチ式のパネルが入り口や案内所にあるといい

■ビジネスが生まれる場所（●×1枚）

- ・収益が生まれる活動もOKにして、ビジネスが生まれる場所にする
- ・宮前の野菜×お菓子づくりでお菓子SHOPを開く

■宮前の野菜が買えるマルシェができる（●×1枚）

- ・宮前の農作物が買える。直売所も人気！

■人が集える広場

- ・中学の必須科目にダンスが入ったと聞いたので広場は欲しい
- ・既存の広場のガラスの前で練習している人たちがもっとダンスできる場所にしたい

■誰でも使えるフリースペース

- ・誰でも何でも使えるようなフリースペースの増設
- ・学生が勉強できるスペースや本棚
- ・社会人が帰りに立ち寄れるようなスペース
- ・座って話せるスペース

■若者が遊びに来たいと想える場所

- ・溝の口・二子玉・たまプラ・センター北などに映画館やショッピングセンター、プリクラがとれるので遊びに行ってしまうので、鷺沼の新しい施設に遊びに来られると良い

■シアターやミニコンサートホールがほしい

- ・ミッドナイトシアターを開催したい
- ・ヴェネツィア国際映画祭や川崎市アートセンターアルテリオ映像館のような上映コンテンツに個性がある上映作品を市民館で上映する
- ・ミニコンサートホールがほしい
- ・フィリアホールのように規模の異なるホールが2つ以上あるといい
- ・音楽の練習ができる部屋がある

■市民館と図書館の垣根をこえた運営をしてほしい

- ・市民館と図書館の組織のカベを打ち破れ（●×1枚）

■軽飲食の提供が可能になる

- ・軽飲食の提供や持ち込みが可能になる

■宮前のまちの地域情報を知ることができる（●×1枚）

- ・お神輿を飾って宮前区のお祭りなど地域イベントの紹介
- ・SNS等のネットを活用した地域情報を、施設内の情報掲示に活用する
- ・外国人向けに施設表示や案内の多言語化
- ・求人・仲間など気軽に募集できる

■メロコス SHOP をつくってグッズを展開する（●×2枚）

■二子玉川の蔦屋家電のように森の中の図書館にしたい

- ・森の中にある図書館（●×1枚）
- ・神社・仏閣があるなど、個性的な場にしたい
- ・上質なホテルのようで、都会的でスマートな施設

テーマ 地域とつながる開かれた場所のあり方

2グループ

<短冊>

アイデア	誰が、どんなことを？その他、工夫など
市民の関心の高いテーマを集めて、学んだり、交流できる（●×6枚）	<ul style="list-style-type: none"> ・区民のニーズに応じて定期的に内容が検討される、変わり、また行きたくなる ・市民や大学、民間が提案・企画できる仕組み ・市民館・図書館への提案ボックスがある ・一人住まい、引きこもり若者、働き世代、障がいを持った方など、これまで利用しなかった人が気軽に訪れられるようにする ・学びや交流の機会をつくり、継続させることが大切
困りごと相談コンシェルジュがいたり、情報交換ボード、施設やまちの活動情報コーナーがある（●×9枚）	<ul style="list-style-type: none"> ・コンシェルジュは、地域に詳しい人や得意なことがある人を「宮前マスター」として募集する ・コンセルジュには困りごとが相談できる ・エントランスなど、見えるところに設置された市民の情報交換ボード、施設内の取組の情報、まちでの活動情報が得られるコーナーで、地域とつながるための情報を得られる
誰でも気軽に利用、交流できる開けた居場所がある（●×19枚）	<ul style="list-style-type: none"> ・普段訪れない人も利用できる ・テーブルやイスが豊富にある ・ごろ寝できる ・自由に交流できるフリースペースがある ・気軽におしゃべりできる ・勉強できる ・お茶しながらひと休み ・くつろげる量の部屋など ・待ち合わせ場

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食事もできる ・ 開けた居場所
<p>人の目を気にせず、安心して過ごせる心地よい空間や使い方の仕組みがある (●×8枚)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空間や時間を区切って安心して来られるようにする ・ 照明落とす ・ 音を消す ・ 守られた空間 ・ 障がいのある方も含めて、多様な人が安心して人の目を気にせずにいられる空間・仕組み

< 模造紙 >

■ 講座のテーマを常に変化させて、今まで訪れなかった人も来られるようにする

- ・ 色々な講座が催されている (◎×2枚)

■ シニア・一人暮らしなど、共通のテーマで集える

- ・ テーマごとの集いを促進してほしい

■ 発達障がいの人にもまわりを気にせず安心して行けるしかけづくり (●×1枚)

- ・ アメリカのおもちゃ屋は発達障がいの子どもたちだけの来店タイムあり、配慮されている (◎×1枚)
- ・ 全ての照明を消したり、音の出るものを消したりして、発達障がいの方が落ち着いて利用できる配慮をする
- ・ 発達障がいや知的障害の子向けにパーテーションや机とイス、たたみのある小部屋など別室を設ける
- ・ 医ケア児含む障がいのある子が安心して集まれる守られたスペースがある

■ バリアフリーで空間的に広く、入りたくなるような施設デザイン (●×1枚)

- ・ 視覚障がいをお持ちの方の動線点字が必要
- ・ 入口が広く、扉がないなど足を踏み入れやすい環境にする
- ・ 車いすの通路確保する
- ・ 緑があって音楽が流れる

■ 気軽に話し合える図書館スペース

- ・ 図書館に私語可の閲覧席をつくったり、勉強を教え合える

■ 市民館大ホールでのイベントと図書館とのタイアップ

- ・ 市民館と図書館の融合

■ロビーで自由に待ち合わせ・交流できるフリースペース（◎×1枚、●×2枚）

- ・ロビーに椅子を置き、話せるスペースをつくる
- ・自由に使える多目的スペースの拡充
- ・交流、お話、お茶などなんでも OK で、誰でも自由に使える「誰でもスペース」がロビーにあると良い
- ・待ち時間や空き時間でも過ごせる場所がある
- ・交流、お話、お茶などなんでも OK で、テーブル・イスに気軽に座れる

■シニアも若者も、ひきこもりの人もなりたい自分になれる居場所（◎×1枚、●×1枚）

- ・不登校の子どもを含め、10代の子たちが集まって好きなことができる、優先される（◎×1枚）
- ・ひきこもりの人や、うつからリカバリー中の人の居場所・交流の場（●×1枚）
- ・民間の力活用し好きなもの・ことで集まれるワクワクしたしかけや場。行政に相談して民間を紹介してくれる

■市民が自由に企画できる場所

- ・市民発案は制約あるので、武蔵野プレイスのように市民が自由に企画し、利用できる（●×2枚）

■好きなテーマについてふらっと立ち寄れ、話し合いできる（●×2枚）

- ・知らない人と話せるようにしたい

■施設に併設して、食べる場所がある

- ・食べるとことがほとんどないから困る（●×3枚）
- ・カフェ・レストラン・パン屋カフェを併設する

■エントランスに気軽に参加できるイベントの紹介や施設の案内がある

- ・広いエントランスに入ると施設の紹介や案内が見られる

■市民自主企画の枠外で、幅広いアイデアを気軽に提案できる仕組みがある

- ・定期的にアイデアを募集し、興味あるテーマを希望できる

■気軽に困っていることを相談できると良い

- ・地域の歴史など疑問を地域にずっと住んでいて地域に詳しい宮前マスターや学芸員さんに気軽に相談できる（◎×1枚、●×3枚）
 - ・他区には多数あるのに、宮前区だけひとつだけなので、図書館がまちじゅうにもっと点在していても良い

■活動を支える仕組み自由に！

- ・「あれはダメ」「これはなし」ではなく、活動を広げ、支えるような柔軟な対応をしてほしい

■新しい施設でも今の市民館・図書館に関わっている人を大切にする

- ・今の市民館と図書館とつながっている人を大切にしてほしい (◎×1枚)
- ・ネットワークが大切なので複数の図書館・市民館
- ・働き世代・障がい者・子育て・シニアのノウハウをうまくシェアする

■平日夜に「働き世代を高める」をテーマにしたイベントや講座を開催 (●×1枚)

- ・働き世代の仕事・キャリアに役立つ講座が土日・平日夜にある (◎×1枚)

■働き方に合った働く場所がある

- ・フリーランスの人が集まって仕事できる場
- ・リモートワークの人が集まって仕事ができる

■エントランスなど人目の多いところで地域とつながる情報が得られる (◎×1枚)

- ・「あげます／くれます」などのメモを貼れるマッチングボードのような、地域の人がつながれるしかけがあると良い (●×1枚)
- ・市民館・図書館に提案できるBOX

■新しい市民館・図書館を契機にもっときれいな町にする

- ・新たに市民館・図書館ができることを契機に、もっときれいな町になれば良いと思います

テーマ 文化・教養・ビジネスを生み出す場のあり方

3グループ

<短冊>

アイデア	誰が、どんなことを？その他、工夫など
<p>市民が持つスキルや得意なことを生かし宮前区の若手を育てる＝ジモティーチャーがコミュニティのハブとなる (●×14枚)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・宮前区のOG・OBが相談役になって若手を応援する ・社会人同士が悩み事などを話し合えるコミュニティハブ ・フリースペースに毎回違うテーマを掲げて集まる ・市民のスキルや経験をシェアする ・工房、工作室、美術室、メカいじり、園芸など自分の得意なことができる・活かせる場
<p>やりたい気持ちを後押し、企業や働く機会を支援してくれるビジネス・イノベーションを生む仕組み (●×5枚)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・10代～90代まで多国籍の方も含めた働く場 ・お家起業家を育てるためにその分野に強い市民をフォローするコンシェルジュがいる ・ビジネスマッチング、復業したい人の発掘ができるビジネス掲示板、宮前区内の人と外の人を結ぶなどで、「何か」をやりたいという気持ちをアトオシする場の創出し、見える化する ・「ママさんレストラン」、「定期的なマルシェ」、「宮前のカルチャーセンター」
<p>今までにない活動や取り組み、イノベーションが生まれやすい空間の工夫がある (●×24枚)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・段差や天井高などで完全に仕切らないで、空間をゆるく分けて、机の高さが低いなど多様な体験ができるスペース ・フリースペースに毎回違うテーマを掲げる ・コワーキングスペースの整備新しい取り組みの分類が生まれるスペース ・活発的じゃない人、活動していない人も活

	<p>動を眺められる、見える化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カフェ、見学イスなどで、「ホッ」とするスペース ・中でつくった作品が生まれた活動を皆に見てもらえる場があると良い
--	--

< 模造紙 >

■活動を見える化できる場●×2枚)

- ・屋外でサークル活動や発表練習をする
- ・作品や道具の保存場所をつくり、それらを展示する
- ・フリースペースを設け、毎回違う「集まって欲しい人」を掲げてみる

■全館完備の Wi-Fi 環境

- ・Wi-Fi 環境は必須
- ・Wi-Fi 完備カフェ

■外国人が英語や自国の料理などを紹介する

- ・宮前区在住の外国人は平成 30 年 12 月で 3217 人いる

■ジモティーチャー会をつくる

- ・先輩にノウハウを教わることができ、宮前区の特徴もある、地元 OG・OB 会、ジモティーチャー会をつくる (◎×2枚、●×2枚)
- ・転勤されて帰ってきた人の体験談や赤ちゃんだけでなく、中高生の受験など子育て相談ができる

■障がいを持っている人も得意なことが活かして関われる場

- ・多様な人が交流し各々の「得意なこと」を生かす場
- ・障がいを持っている人も関われる場も必要
- ・コミュニティの「入口」をわかりやすくすることで、参加しやすい環境をつくる

■大手企業ではなく市民のシェアできるスキルを活かして教えられる「大学」(◎×1枚、●×1枚)

- ・宮前区はすごい人がたくさんいるので、オール宮前のカルチャーセンターを創立する

■社会人同士が悩みを話し合えるコミュニティハブ (●×1枚)

- ・宮前区出身の社会人同士が、悩みなどを話し合うハブがあって、そこで支え合い、まちや社会にまた出ていける

■おうち起業家を育てられる

- ・家でアロマサロンを開いたり、おうち起業家を育てる

■何かやりたい人を「あと押し」する場

- ・「何か」をやりたいという気持ちをあと押しする場・時間
- ・コワーキングスペースの整備
- ・何かやりたい人のスタートアップの支援

■仕事をつくる仕組みづくり（◎×2枚、●×1枚）

■ダンス・絵描きは表現者、建築・機会はものづくりなど新しい取り組みの分類が生まれる（◎×1枚、●×1枚）

- ・ダンス・油絵は表現者、建築・機械はものづくりなど取り組みの分類の仕方を変える、大きくなくりにする

■自由な発想・アイデアが生まれるようなスペース

- ・普通の会議室ではなく、机がすごく低かったり、床の高さを変えてみたり、自由な発想・アイデアが生まれるようなスペース

■復業したい人の専門職のスキルを活かす機会がある

- ・復業したい人たちとの接点をつくる

■スキルがある人が手をあげるビジネス掲示板

- ・ビジネス掲示板

■短時間で気軽に挑戦できる仕組み

- ・気軽に短時間で気づいていない自分のスキルを活かす

■宮前区出身者と外の人を結ぶビジネスマッチングのデータベースの構築

- ・スキルや知識をシェアできるデータベース
- ・宮前区出身者と外の人を結ぶビジネスマッチング

■各分野に強い市民を雇用し、お互いの潜在能力を発揮する機会や場づくり（◎×1枚、●×1枚）

- ・得意なことがあっても自分で手を挙げない人もいるので、そういう人に声をかけてあげることとで力を発揮する機会や場づくりができる
- ・その分野に強い市民を雇用し、コンシェルジュになってもらう

■外国人や10代～90代、各世代がバイトをして多様な人が一緒に働ける

- ・10代～80・90代各世代からバイト募集し、一緒に働く

■活動場所を完全に仕切らないで多様な体験ができるスペース

- ・活動場所に完全に分けない
- ・可動式壁（パーティション）、段差、天井高などで空間を分ける

■活発じゃない人もホッとできる空間（●×2枚）

- ・カフェスペース
- ・活発じゃない人もゆるく参加できて、みんなの活動を見学できる見学イス

■自分の得意なことが活かせる工房（●×2枚）

- ・工作室や美術室、メカいじり、園芸などできる場
- ・工房を作る
- ・コミュニティキッチン

■掲示板やコンテストで市民のアイデアが集まり何かが生まれるしくみ

- ・市民による書き込み付きアイデアコンテスト
- ・アイデアをはりだし、HP 掲載し、仲間を募る掲示板

■定期的に足を運んでもらうイベントがある

- ・定期的なマルシェの開催
- ・ママさんレストラン

テーマ 情報を収集・発見し、深め集積する場のあり方

4 グループ

< 短冊 >

アイデア	誰が、どんなことを？その他、工夫など
宮前区独自の歴史や地域のデータベースを作り、発信する (●× 6枚)	<ul style="list-style-type: none"> ・日記・写真・音声資料・商業文献など灰色文献を集積する ・リアルタイムな地域情報を収集し、掲示板などで発信し、アーカイブする
にぎやかな場と静かな場がすみ分けられていて、利用者の目的に応じて利用できる (●× 15枚)	<ul style="list-style-type: none"> ・にぎやかな場（会議・音楽・アトリエ・グループ勉強など）と静かな場（個人の勉強スペース）が棲み分けられる
図書館が生活の中心になる (●× 4枚)	<ul style="list-style-type: none"> ・困った時に拠り所となる場所（ハローワーク、法律相談、医療、災害時、…） ・図書館の周辺に民間の商業施設・利便施設があり、便利 ・図書館の役割は、情報の海の水先案内人
10年後、20年後の未来でも使えるアップデート型の施設 (●× 14枚)	<ul style="list-style-type: none"> ・ハードも変えていけるように最初から対応させる ・壁をがっちりつくらない

< 模造紙 >

■ 友達同士で勉強を教え合えるスペースがある (●× 1枚)

- ・学生などが勉強を教えあったり、少し話したりできるスペース

■ たくさんの資料を活用しながら大人数で学べる

- ・今は一人で来て一人で学ぶ利用が多いので、大人数での学習の図書館利用を当たり前にする
- ・子どもをしっかりとすみ分けして、各年代に合った学び方ができる

■学んだことを実践できる場と本棚が近く、自由に創造できるアトリエ的な空間がある

(◎×1枚)

- ・ 知ったこと学んだことをまとめて発信する場所。アトリエ的な場所が欲しい
- ・ 紙芝居づくり、音楽も作れて、目的に応じて雑音もOKにすることで自由度が上がる

■ハローワークなど生活につながる有用な情報を得られる (●×1枚)

- ・ 生活につながる情報に対応する図書館、お店、企業や個人…
- ・ 海外の図書館にはハローワーク機能があり、仕事を求めて来る
- ・ ネット、まとめ、ツイッターだけではなく、図書館で情報元が有用な情報を得られる

■静かな、にぎやかななど目的に応じたスペースの確保 (◎×1枚、●×3枚)

- ・ フロア別によるスペースの確保
- ・ 会議室・音楽室はにぎやか、勉強は静か
- ・ 来る人の年代・目的違うので自分のやりたいことができるスペースの確保が必要

■作者順だけではなく、「泣ける本」「ミステリー」などカテゴリーで分かれている本棚

- ・ 作者順だけでなくテーマを決めてある本棚
- ・ 近くの図書館は最近「泣けた話ありますか？」というテーマの本棚があった
- ・ 書店では、作者フェスやイベントも開催している

■「学びのトレンド」として読書リストの作成

- ・ 書店と連携して、とにかくこれだけは読んでおいてという学ぶをテーマにした読書リストの作成

■読書通帳など過去に読んだ本が分かる仕組み (●×1枚)

- ・ 読書通帳など自分の活動を振り返ることができるしくみ
- ・ 個人情報の問題があるので、個人・民間と連携し印刷しておいておき、やりたい人がやる工夫にする

■アイデア実現するためにはサポーター、助手、案内人など「人」が必要

- ・ サポーター・助手・案内人の必要性

■施設自体が発展し、未来の人も使えるアップデート図書館 (◎×1枚)

- ・ 施設自体が発展し続けられる環境を用意する。アップデートできる
- ・ 10年後使い方が変わっても対応できる未来的図書館
- ・ 目安箱で意見収集でき、変えていけるハード整備

■個人が持っている歴史的資料を収集し、宮前区独自のデータベースを構築する (◎×4枚、●×1枚)

- ・ 学祭資料など地域の人が持っているもの作っている灰色文献を収集する
- ・ 個人の地域の貴重な歴史文献や写真を収集し、歴史の教科書にのせたい!
- ・ 書籍だけでなく音声チラシなど様々な資料を収集する
- ・ 地域の歴史コーナーなども設ける

- ・本だけではなく日記や写真、音声記録などを収集し利用できるようにする
- ・宮前区の歴史的資料を積極的に収集する
- ・戦争の時の記憶・日記・写真の音声でできる聞き書き講座がある
- ・図書館が家近いから集まりやすいのでここでしか知り得ないものになる

■老若男女問わず、学校や塾に行けない子も学べる

- ・老若男女問わずいろいろなセミナーなど開催していく
- ・水平的・垂直的生涯講座の実現
- ・塾に行けない子どもが学習できる

■司書の手間を減らしたり、開架を増やすため、集密書架を導入し、開かれた情報を市民に提供する（◎×1枚、●×1枚）

- ・開かれた情報で関心を持ってもらう
- ・開架に集密書架を導入。ブラウジングできて図書を多くするが、子どもがいるところは安全面を考える必要がある
- ・本をなるべく開架にする。手に取りやすくする
- ・児童書庫は開架が良い

■市内の小学校、博物館や美術館など宮前区について学べる施設に資料を出張させる

- ・宮前区についての理解を深めるために博物館や美術館に展示
- ・もっている資料を出していく
- ・小学校に資料を出張

■地区毎の情報をリアルタイムで得られる（●×1枚）

- ・地区ごとの出来事を月1回くらい新聞などで紹介する
- ・SNSも紙媒体も両方必要

■市民の意見や地域の情報を集めるデジタル掲示板からデータベースをつくる

- ・デジタルのご意見掲示板
- ・情報集めてくれるデータベースをつくる（●×2枚）

■図書館と書店とうまく連携していきたい

- ・新刊書店・古書店との関係を考えたい
- ・図書館＝学習支援なので、書店とは存在目的は別
- ・宮前区書店少ない
- ・電子書籍の導入で書店と連携する

■宮前区・川崎市出身企業の話が聞ける

- ・地域出身またはその地域の企業と連携から貴重な話が聞ける（●×1枚）
- ・学生に職業体験、キャリア相談できる
- ・ビジネス生み出す

■市民館・図書館を中心にした施設整備で今まで来なかった人も来やすい拠点となる

(●×1枚)

- ・カフェやレストラン、スーパーなどの中心に市民館・図書館をつくる (●×2枚)
- ・カフェ、スーパーなどいろんなお店。今まで来なかった人も来やすい拠点

子どもチーム

<短冊>

アイデア	誰が、どんなことを？その他、工夫など
「ナマケものスペース」をつくる (●×15枚)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから大人まで使える ・明るくてゆったりできるところと真っ暗でリラックスできるところをつくる ・ジャズ、森っぽい、クラシックとか部屋によってゆったりした音楽 ・たたみスペースがあり、冬はこたつや夏は水、冬はお湯の足湯がある
「Nature Park」にする (●×18枚)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから大人まで使える ・カフェがある ・本を読んだり勉強ができる ・自然がいっぱい ・芝生の広場 ・木でできた机がある ・木下で本が読める。勉強ができる
「Sun in the room」「サンシャインランド」 「ミュージックステーション」など (●×8枚)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもだけのスペース ・楽器がひける ・テレビがある ・スクリーンがある ・静かなところは地下でにぎやかなところは入り口の近くにする ・屋外のにぎやかなスペースは公園のようにおしゃれになるとよい

<模造紙>

■暗い環境のなかでソファやクッション、ハンモックが利用でき、寝られるスペースがある

- ・ソファ一人掛けくらい。1/2 くらいの広さ
- ・一人用のソファがクッションみたいな

- ・ビーズの一人用のクッションが置いてあり、寝られるところをつくる
- ・少し部屋が暗い寝る専用のスペースでハンモックに寝転がれる
- ・ソファやハンモック、たたみなど10ヶ所くらいの寝られるスペース
- ・ハンモック10~15個程度欲しい
- ・寝られるところがたくさんあったほうがよい
- ・一部真っ暗なスペースがある

■日本らしい畳の空間がある

- ・日本らしいたたみが9~10畳くらいほしい

■ゆったりした音楽を聴く

- ・ゆったりした音楽を聴く

■好きなことのできる部屋

- ・リラックスできる静かな空間だったり、個人個人の好きなことができる場所

■木製の机を置いて、飲食ができたり、勉強できたりする

- ・木の机を置いて飲み物を入れるところを作る
- ・木の素材でできている机がいい
- ・机は木製で、一人だけで勉強できるところが5つくらいほしい

■スタバみたいなカフェ・カフェテリア風な場所

- ・スタバみたいな喫茶店がほしい
- ・café teria 風にすると良い

■木の下で勉強できたり本が読めたり勉強できたり、自然に囲まれながら過ごせる

- ・風を感じられる広場の木陰に勉強や本を読めるスペース
- ・きれいなベンチとかで本が読めたりするところ
- ・木の下で静かに本を読んだり、勉強できるスペース
- ・自然に囲まれながら過ごせる
- ・自然や木がいっぱいあるスペース
- ・芝生の広場

■開放感があり、ぬくもりを感じられるよう、太陽の光が入るように大きい窓やガラスがある

- ・太陽の明るさ、ぬくもりを感じられるスペース（室内でガラス張り→開放感）
- ・大きい窓が付いていて開放感のある体育館
- ・色々な人がすぐに入れる感じの開放感のあるガラス張りの場所
- ・公園みたいに遊べる場所

■楽器が演奏できるにぎやかなスペース

- ・音楽が流れたり、ピアノが演奏できたりする
- ・楽器がたくさんある
- ・にぎやかなスペースは自分たちで音楽が演奏できる

■スクリーンがあって映画やテレビを見ることができる

- ・スクリーンがあって映画やテレビを見ることができる
- ・テレビを見ることができるガラス張りの室内
- ・大きなテレビが5台くらいある

■外部は公園にして、おしゃれな場所にしたい

- ・外は公園にしておしゃれなところ

■静かなところは地下で、にぎやかなところは楽しさが伝わりやすいは入り口近くに配置する

- ・静かなところは地下で、楽しい印象をつけるためにぎやかなところは入り口近く

<宮前区らしさって？>

■緑がたくさんある

- ・自然緑が多い
- ・自然・木が多い
- ・緑がたくさんある
- ・緑が多い
- ・緑がいっぱいなところ
- ・西側、全体的に学校の周りは田舎っぽい

■公園がたくさんあって自然が豊かである

- ・自然が多い
- ・自然がたくさんある
- ・公園が多い
- ・運動できる広い感じ
- ・こどもがたくさんいる
- ・公園が広い
- ・比較的都会
- ・人が多く栄えていると西の自然が残っているところ
- ・宮崎第4公園
- ・鷺沼第一公園
- ・土橋
- ・こだい公園

- ・ 緑公園
- ・ 南公園
- ・ 桜公園
- ・ 宮前平公園
- ・ つつじ公園
- ・ 中央公園
- ・ こども公園

■ 梨やメロンなど地域の特産物がある

- ・ 白雪姫など梨園が多い
- ・ メロンが有名
- ・ 白雪姫というオリジナルの品種がある。美味しかった

■ お店が多くて便利

- ・ 鷺沼フレルなどお店が一つのところにいっぱいある
- ・ スーパーマーケットが多い
- ・ 店が多い
- ・ 都会に近い
- ・ 鷺沼・宮前平の駅前買い物できる場所が多い

■ たくさん人が住んでいるところ

- ・ たくさん人が住んでいる
- ・ 人が多い

■ 住宅街で静かなところ

- ・ 住宅街だから静か
- ・ 夜が静か。車の音もうるさくない
- ・ 土橋4丁目周辺は虫の声が聞こえる

■ 建物が低くて住みやすい

- ・ 建物が低いので広く感じられる、天気の良い時が良い
- ・ 高ビルが建っていないので、ビル風がない、雷が落ちてこない、生活に被害が出ない
- ・ 暮らしやすい
- ・ 高すぎる家が少ない

■ 坂が多いから運動になり長生きできる

- ・ 坂が多いので運動できるため、長生きできることによって、宮前区が好きになる

■ 交通の便がいい

- ・ 尻手黒川・東名があり、自動車の交通の便はいい
- ・ 交通の便がいい
- ・ 鷺沼駅からバスや電車でいろいろなところに行ける

■東京に近い

- ・都心に近い
- ・東京に近い

■お祭りなどイベントがある

- ・お祭りが多い
- ・イベントが多い
- ・土橋神社の例大祭
- ・夏祭り
- ・おみこしパレード
- ・宮前市民祭
- ・菅生神社のお祭り

■関東で三番目に大きなお神輿がある

- ・関東で三番目に大きなお神輿がある

■スポーツを楽しめる

- ・サッカー（フロンターレ）や野球などのスポーツが気軽に楽しめる

■公共施設が多い

- ・学校多いので、一つの学校にゆとりができる
- ・公共の場が多い
- ・発表会ができるところ

■人が優しい

- ・人が優しい

■JAXAの本部が近い

- ・JAXAの本部が近い

■塾が多い

- ・塾が多い